新教育長の就任に当たって所信を問う

山根　洋平（チャレンジ調布）

問　新たに就任した教育長の教育全般に関する基本的な考えや所信、どういった意気込みで職務に取り組んでいくのか、調布の子どもたちの育ちに係るビジョンと併せて、考えの表明を求める。

教育長　全ての子どもたちが持続可能な社会のつくり手の一人として、自らの人生をかじ取りする力を身につけ、豊かな可能性を開花できるよう、教育の充実・発展に取り組む。

問　新教育長は調布市の教育行政についてどのように評価し、調布市ならではの課題をどのように捉え、改善をしていく必要があると認識しているのか、自身のこれまでの経験やバックグラウンドを踏まえた答弁を求める。

教育長　学校が多様性と包摂性を備えた心理的な安全基地となること、個人と社会のウェルビーイングの追求、ミッション・パッション・イノベーションを大切に、スピード感を持って全力で取り組んでいく。

問　市教育委員会が掲げる教育基本法の精神を基盤とした教育目標の実現に向けた５つの基本方針について、新教育長の見解は。

教育長　５つの基本方針に調布市教育プランで掲げた施策、事業をひもづけ、教育施策を総合的に推進。様々な教育課題に対応するため、市長部局との更なる連携や、家庭、地域との協働に意を用い、積極的に取り組む。

◆ほかにプログラミング教育の推進と実践に向けた取組について、子どもの健やかな育ちを実現するための取組について、市制施行70周年を記念した各主体との連携について質問しました。

調布市教育プラン
（令和５年度～令和８年度）

通学路の安全対策と自動運転社会を見据えた対応を問う

澤井　慧（日本維新の会）

問　子どもの命を守るため、関係機関の連携が重要。通学路の見守り体制の具体的な取組は。

教育参事　学校やＰＴＡの要望踏まえ必要に応じ通学路に見守り員配置。実施可能な対策推進。

問　スクールゾーンにおいて車両通行規制時間帯の一般車両の進入を防止するなどの安全対策強化に向けた市の対応を伺う。

外・交部長　視認性向上に寄与するグリーンベルト設置や路面標示など安全対策実施。調布交通安全協会と連携し自主的な活動に対する具体的な支援策を検討。

問　市議会は市を交通安全都市とすることを宣言。通学路の安全対策として重要なガードレールの維持管理は。

都整部長　日常のパトロールでの点検を基本とし、異常時は補修や再塗装を実施し維持管理。

問　先進自治体で自動運転バスの導入が進む中、自動運転について市の認識は。

外・交部長　公共交通の課題解決に向けた有効な手段と認識。

問　補助金の拡充といった従来の支援で地域公共交通を維持できると考えているのか。地域公共交通を持続可能とするための取組について伺う。

外・交部長　７年度地域公共交通計画を策定。補助金支援だけでは運行の持続性確保困難と想定。地域公共交通を支える取組必要。

問　自動運転バスの社会実装に向けたこれまでの調査研究は。

外・交部長　先進自治体を視察し、完全自動運転の運行に向けた課題等を情報収集。

問　自動運転バスの導入に向けた展望は。

外・交部長　運転手不足解決の有効な手段の一つ。自動運転技術導入に向け、より具体的に検討。

グリーンベルトでスクールゾーンの視認性向上を！

多様な子育ての実現と地域資源を生かしたにぎわい創出について

佐藤　尭彦（自民党新政会）

問　調布の多様な子育ての実現に向けた施策の状況は。

市長　多様な子育てニーズに対応した子ども・子育て支援及び保育サービス充実を目標の一つに掲げ総合的に取り組んでいる。

問　「こども誰でも通園制度」の導入に向けた準備状況及び市内の潜在的な保育ニーズの把握について問う。

子生部長　８年度実施予定であり、準備を進めている。利用者のニーズが高い制度と認識。

問　「こども誰でも通園制度」の導入により、保育希望者の増加が予想される。その受皿になり得る幼稚園や認証保育所への支援を拡充し、維持していくことが必要。市の見解は。

子生部長　７年度から、幼稚園には、２歳及び満３歳クラスの預かり保育への補助を増額。認証保育所には、都の新たな補助制度を活用し補助拡充。

問　「地域資源」は基本計画や産業振興ビジョンに度々登場する重要なキーワードであり、自治体の魅力を高めていく上で欠かせないもの。市がこれまで行ってきた地域資源を生かす具体的な取組と今後の展望を問う。

産業部長　調布・深大寺周遊パスや、映画や調布花火等のチケット半券サービス事業、ゲゲゲの忌のスタンプラリー等を実施。今後も多様な主体と連携した地域経済の活性化に取り組む。

問　地域資源を生かしたにぎわい創出を行っていく上で不可欠なデジタル施策について、市の考えを問う。

行経部長　産学官民が連携し、先進技術を活用しながら課題解決を図る取組を検討。国や都の取組についても有効性を確認しながら、積極的な活用を図る。

観光客でにぎわう深大寺の様子

財源確保策・多摩川の越水対策・京王多摩川のまちづくりについて

阿部　草太（次世代・調布）

問　ネーミングライツ※導入に向けて、事業者への意向調査、諸条件の整理について現状は。

行経参事　市内事業者から導入に慎重な意見あり。契約期間満了に伴う度重なる名称変更が市民に及ぼす影響や、市の財源確保策としての有効性など課題。

問　ふるさと納税制度による約17億円の減収の影響を最小限にするため、ポータルサイトの契約件数を増やすべき。見解は。

行経部長　現在８つのサイトに掲載。魅力発信効果は十分に期待できると認識。拡充については費用や事務負担に対する効果を総合的に勘案し、検討進める。

問　多摩川の※陸閘（りっこう）の対策に関して、設計方法の案はどのようなものが出ているのか。現状は。

都整部長　既存の角落（かくおと）し板からアルミパネル等への材質変更や、引き戸式・片開き式の構造変更を比較検討。国と連携図り協議。

問　※多摩川水系治水協定にある、緊急時の連絡体制はどのようになっているのか。連絡を受け、市民に迅速に周知する方法は。

危管部長　事前放流の際、都防災行政無線で通知。防災・安全情報メール等で、タイムラインに応じた情報を随時発信。

問　京王多摩川駅周辺の開発に伴い、高架下空間を活用し、キッチンカー等の飲食スペースを設けることが発表された。①既存商店との共存共栄、にぎわいの創出を実現するため、市もビジョンを共有し連携していくことが必要。見解は②回遊性向上のため、横断歩道設置の協議は。

副市長　①京王電鉄と連携図り、既存商店等と意見交換重ね、にぎわいのあるまちづくりを推進。

都整部長　②適切な時期を捉え、関係機関との協議再開を図る。

開発工事が本格始動した京王多摩川駅周辺

用語の解説

「一般質問の要旨」の※印の用語解説です

BMX
Bicycle Motocross（バイシクルモトクロス）の略で自転車競技の一種。BMXレースは北京オリンピックから正式種目に、フリースタイルのパーク競技は東京オリンピックから正式種目となった。

東京アプリ
都が提供するスマートフォン向けアプリ。スマートフォン一つで行政とつながり、より便利になったという実感を都民に届けることを目的としている。

暗渠（あんきょ）
地下に埋められた水路。地上から水面が見られるものは開渠（かいきょ）。

ネーミングライツ
スポーツ・文化施設等に、企業名や商品名等を冠した名称をつける権利のこと。

陸閘（りっこう）
堤防に切れ目を入れる形で通路が設けられた門。歩行者等は堤防を横断可能。増水時には閉鎖され堤防の役割を果たす。

多摩川水系治水協定
国が策定した、緊急時において既存ダムを洪水調節へ活用する「既存ダムの洪水調節機能の強化に向けた基本方針」に基づき、２年５月に国や都等で締結。上流の予想降雨量が基準降雨量以上の時、３日前から事前放流を実施し、水位低下を図る。

ミドルシニア
厚生労働省は「おおむね35歳から59歳の方」と定義しており、就職氷河期世代を含む幅広い中高年層を指す言葉。

アウトリーチ
必要な助けが届いていない人に、支援機関などの側からアプローチして支援を行うこと。

凡例　**行経部長**…行政経営部長　**デジ部長**…デジタル戦略担当部長　**行経参事**…行政経営部参事　**危管部長**…危機管理担当部長　**生文部長**…生活文化スポーツ部長　**産業部長**…産業振興担当部長　**子生部長**…子ども生活部長　**子生参事**…子ども生活部参事　**福祉部長**…福祉健康部長　**福祉参事**…福祉健康部参事　**都整部長**…都市整備部長　**外・交部長**…外環・交通担当部長　**教育参事**…教育部参事　**選管局長**…選挙管理委員会事務局長　**監査局長**…監査事務局長